



# コンパス住吉台

Tel:中学校 090-9148-1396 Tel:小学校 070-1287-8026

住吉台中学校区  
学校支援地域本部だより  
令和4年度版

NO. 5

令和4年11月8日発行



## 学校・地域連携の取組



### ◆ 中学校, 地域防災訓練 ◆

10月16日, 地域防災訓練が実施されました。中学生は8:30に各町内会の一時(いっとき)避難所である集会所に集まり, 災害が起きた時の対応の準備, 行動の流れなどの説明を受け, 安否確認訓練などを行いました。その後中学校に移動し, 学年ごとに分かれて実技訓練に臨みました。1年生は仮設トイレの組み立てと備蓄倉庫の整理, 確認。2年生は心臓マッサージ講習, 応急手当訓練。3年生は照明器具の組み立て, 発電機操作, プラダンパーテーションを使用した避難所設営訓練を行いました。もし実際に災害が発生した場合, 地域の方々と協力して安否確認などの活動が期待される中学生, どの訓練でも, しっかり説明を聞いて真剣に取り組む姿が見られました。



## 中学校



### ◆ ペンキ塗りボランティア ◆

10月16日, 地域防災訓練終了後に生活向上委員会の呼びかけによるペンキ塗りボランティアが行なわれました。今回は, 中央公園と東2丁目公園の二手に分かれ, 公園のベンチや遊具にペンキ塗りを行いました。生徒たちは塗り残しがないかなど確認しながら丁寧に作業に取り組み, とてもキレイに仕上げていました。ボランティアの皆さんありがとうございました。



中央公園



東2丁目公園



## 小学校



### ◆ 防災の授業(5・6年生) ◆



10月16日、小学校でも防災の授業が行われました。

5年生はSBL（仙台市防災リーダー）の伊藤啓子さんをお招きし、防災クイズで防災力を試し、震災時に何が大切かを学び、伊藤さんの防災リュックを見せていただきました。教えていただいた「アイラップでご飯を炊く」体験、新聞紙で足を守るスリッパが作成できることも学びました。

6年生はコンパス住吉台の佐藤慶子さんから「その時、住吉台で…」と題した東日本大震災当時の住吉台の状況について教えていただきました。住吉台の地域力や中学生の力が役に立ったことなどを学びました。来年、中学生になる6年生に乞うご期待！

### ◆ 5年生 米作り(稲刈・脱穀) ◆



10月4日に5年生は「住吉田んぼ」で稲刈りをしました。今年も稲はたわわに実り、児童はそれぞれ3株ずつ刈り取りました。刈り取った稲は6株合わせて括り、ハセに3週間かけて天日干しされました。当日は奥山さんのご指導のもと、PTA本部の方にもお手伝いいただきました。

10月25日、奥山寿さんと奥山照夫さんにご協力いただき、稲を足踏み式脱穀機で脱穀しました。脱穀後はふるいを使い、藁とモミを丁寧により分けました。モミは9.9キロでした。もち米はコロナ禍で「卒業を祝う餅つき会」ができない中、5年生から6年生に卒業祝いとしても贈られます。



### ◆ 1年生 エプロン先生 ◆

10月21日、1年生は八木山動物公園に遠足に行きました。1学期の間お世話になったエプロン先生に付き添っていただき、久しぶりの再会に児童もエプロン先生も嬉しそうでした。

10月31日、エプロン先生は、1年生にご招待を受け学習発表会の出し物を一足早く観賞しました。1学期の間の御礼のお手紙も受け取り、終始笑顔のエプロン先生たちでした。



仙台市教育委員会の施策として、新入学児童が小学校の中で安心して集団生活を営み、学習に落ち着いて取り組める環境をつくるために、「小1生活・学習サポーター」が配置されます。住吉台小学校では「エプロン先生」という名称で活動しています。興味のある方はコンパス住吉台 070-1287-8026 迄お問い合わせください。

### ◆ 地域の方から ◆

小学校には地域の方から様々な応援が寄せられています。

60センチを超える大きなヘチマが届いたり、オレンジルーム（相談室）を少しでも明るい雰囲気にと部屋の飾りが届いたり、図書室には季節に合わせたトールペイントの作品が届けられました。校門の見えづらくなった文字にペイントしてくださる方もいらっしゃいます。皆様のあたたかい心に支えられています。今後とも、地域と学校が手を携えて子どもたちを育てていけるようご協力をお願いいたします。

